

世界連邦宣言

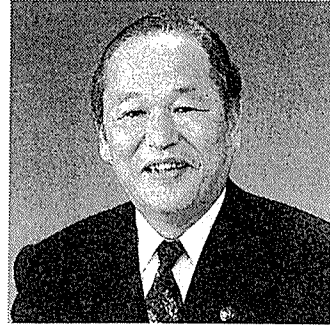
いまひとつの世界を

自治体協新聞

発行 自治体協新聞
世界連邦宣言自治体協
全国協議会
(事務局=綾部市)
〒623-8501 綾部市若竹町8-1
TEL(0773)42-3280
FAX(0773)42-4406

21世紀は世界連邦の時代——四方八洲男

機関紙創刊に当たって



世界連邦宣言自治体協全国協議会
会長 四方八洲男 綾部市長

今、世界連邦がよみがえりつつある。第2次大戦直後、尾崎秀樹先生や湯川豊彦先生、湯川秀樹先生や湯川スミ先生などの呼びかけに応じて、まさに燎原の火の如く世界連邦運動は、宗教界や政界、そして、全国の自治体に広がっていった。あの悲惨な戦争を繰り返さないために軍備を必要としない、国境を越えた大連合「世界連邦」を作ることこそが将来への選択だ、という理念が多くの人々の心をとらえたのだ。そして戦後60年。幸

のようなたくさんの国を巻き込む大災害など、一国だけでは、どうにもならないこと、スピードを上げて解決しなければならぬことがたくさんあるということが人々に理解されるようになったこと。情報化と国際化の進展ということだろう。

そういう時代にあつて、世界から戦争をなくし、飢餓をなくし、大災害を防ぐために世界連邦は、絶対必要だし、必然なのだ。そして、この未来への理念と行動こそ、次の若者への最大のプレゼントなのだ。若者への働きかけを強めなければならぬ。

世界連邦宣言自治体協全国協議会に結集する各自治体の首長はじめ全職員、議長をはじめ全議員の皆様の改めてのご理解・ご尽力を心から、お願ひ申し上げます。

皆さんがんばりましょう。

世界連邦は昨日の夢であり明日の現実である
今日、昨日、明日の歩み

湯川秀樹

湯川秀樹博士の著作「世界連邦」を受賞したノーベル賞に貢献した

中東和平——今年は徳島で開催



原 秀樹 徳島市長

ながら、進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願ひします。

中東和平プロジェクト

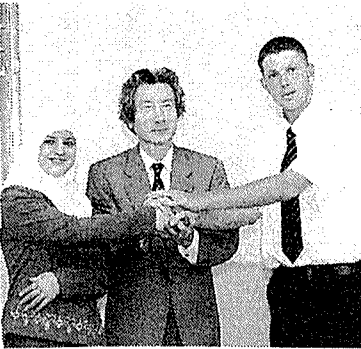
この事業は、平成15年夏、綾部市が中心となって開催。

イスラエル・パレスチナの子供たちを、徳島市にお迎えする計画の運びとなり、大変嬉しく思っています。

今もまだ中東地域は、厳しい緊張状態にあります。次世代を担う若者たちが、お互いを認め合い信頼関係を築けるよう取り組みは、大変有益であり、重要なことであると考えています。

綾部市、岡山市に引き継ぎ徳島市での交流を実施することにより、平和と安全に共存できる日が一刻も早くイスラエル・パレスチナ双方の人々に訪れるよう切望します。

この事業の実施は、市民の平和への意識を喚起する素晴らしい機会であると感謝しています。今後、実行委員会の設置や事業計画などを関係団体の方々のご協力をいただき



平成15年7月、小泉首相に面談

世界連邦を国是に——植木光教

国会決議を目指して

昭和30年に結成された「世界連邦宣言自治体全国協議会」がこの度「自治体協ニュース」を発行され、その活動状況や世界連邦運動の情報を発信されますことは、われわれ同志にとつて、この上なく力強いことでもあります。

ご存知のように、貴協議会のほか運動協会(昭和23年)、日本国会委員会(昭和24年)、全国婦人協議会(昭和33年)、日本宗教委員会(昭和42年)の5団体が世界連邦日本協議会を構成しております。

昨年12月、第24回世界連邦日本大会を開催しました。大会テーマは、ひとつの世界を目指して——世界連邦樹立を国是に——でした。

今こそ、世界連邦建設の第



植木光教
世界連邦日本協議会会長

一步として国連の改革・強化を急がなければなりません。

既に憲法制定にまで至ったEU 25ヶ国、またアフリカ53ヶ国がAU結成に活発な動きを始めている。アジアにおいては、ASEAN諸国に日本・中国・韓国が加わり会合をもっている。日本が中心となり、アジアが共同体の結成を今こ

国会委員会の取組み——森山真弓

伝統ある議員連盟

世界連邦日本国会委員会は1949年、松岡駒吉衆議院議長を会長に超党派で結成された国会内で最も伝統ある議員連盟。現在、自民党53名、民主党47名、公明党10名、社会民主党4名、無所属3名、合計117名の会員が所属しています。

世界連邦決議提出の動き

国会委員会は「世界連邦実現に関する決議」の成立を最

そ目指すべき。そのためには「正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し」と謳う憲法第九条を持つわが国が「世界連邦樹立を国是とする国会決議」を早期に実現すべし」と発言いたしました。

60年の節目の年に

大会は「私たちは地球市民として、この地球上に世界連邦の樹立を目指して世界連邦を国是にの旗を高々と掲げ邁



森山真弓
日本国会委員会会長

大の目標においております。世界連邦は一国だけの意志で成立するものではありませんが、唯一の被爆国であり、平和憲法を持つ日本が、他国に先駆けて世界連邦の設立を国是とすることは、日本に与えられた使命と言えるでしょう。この決議は国内外に重要な

進することを宣言する」という宣言を採択し閉幕しました。尾崎行雄先生が初めて「世界連邦建設二関スル決議案」を提出してから60年という節目の年。自治体協新聞が、自治体の持つ大きな力を發揮し、まず地元選出の国会議員の皆さんを動かしてくださることをお願いしてやみません。

世界連邦宣言自治体全国協議会の今後ますますのご発展を節にご期待申し上げます。

影響を与えるものであるだけに各政党が十分合意した上で成立を目指すため、粘り強い努力を続けています。

恒久平和実現に努力

国際刑事裁判所は、暴力によらず世界法によつて安全や人権を保障するという世界連邦の思想に合致します。

また、国会委員会はNGOと協力し、日本のICC早期加入に向けての活動も展開しています。以上、国会委員会の主な活動をご報告しました。新聞の発刊を機に当協議会が、更なる飛躍を遂げられることをお祈りします。

編集室から

難民救済1000円募金速報

世界連邦宣言自治体全国協議会では、世界連邦運動の一環として「世界平和難民飢餓救済のための自治体職員1人1000円募金」を展開しました。4月末日現在、170自治体から約921万円の募金が集まっています。趣旨に賛同いただき、ご協力いただきますよう、お願いいたします。

合併後も宣言継承を

平成8年当時、世界連邦宣言を行った自治体は、378団体、このうち328自治体に、当協議会に参画いただいたていました。三位一体改革の具体化により、地方財政は厳しい状況。合併特例法の優遇措置の期限に向け「平成の大合併」も進んでいます。これらの影響で昨年の総会段階で、加盟自治体は224に減少。いま一度、世界連邦の趣旨をご理解いただき、宣言の継承と当協議会への加盟についてご理解をいただきますよう、お願いいたします。